

九州地域の麦作の状況

平成23年12月



農林水産省
九州農政局

目 次

作 付 面 積	・ ・ ・ ・ ・	P 1
収 穫 量	・ ・ ・ ・ ・	P 2
(参考) 国内産麦の生産状況 (平成23年産)	・ ・ ・ ・ ・	P 3
単 収	・ ・ ・ ・ ・	P 4
品 種	・ ・ ・ ・ ・	P 5
品 質	・ ・ ・ ・ ・	P 6
需要に即した的確な生産	・ ・ ・ ・ ・	P 7
平成23年及び24年産の入札状況	・ ・ ・ ・ ・	P 8
入札価格の推移	・ ・ ・ ・ ・	P 9

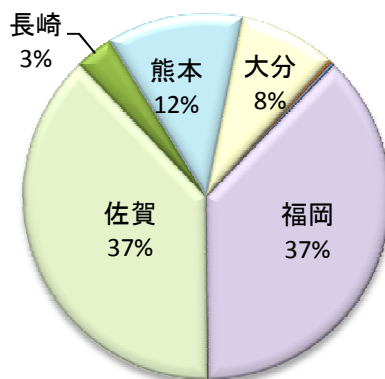
1 作付面積

- 九州地域における23年産4麦(小麦・二条大麦・六条大麦・はだか麦)計の作付面積は56,600haで、全国に占める割合は約21%。

- 県別には、佐賀県が2万1,200ha(九州の約37%)最も多く、次いで福岡県の2万1000ha(同約37%)となっており、この両県で九州の約75%を占めている。

- 宮崎県と鹿児島県では、収穫時期に雨が多く品質が低下するなど生産が不安定であることや早期水稻など他の作物と作期が競合すること等の理由から作付面積は少ないが、焼酎需要のため二条大麦が増加してきている。

九州における県別麦作付割合(23年産)



- 九州地域の23年産麦種別作付面積は、小麦 34,600ha(前年比1,200ha増) 二条大麦19,300ha(前年比 500ha増) はだか麦 1,880ha(前年比 200ha増)
- 九州地域の23年産麦種別作付面積における全国に占める割合は、小麦 16.4% 二条大麦 51.3% はだか麦 36.6%となっている。

九州における麦種別作付割合(23年産)

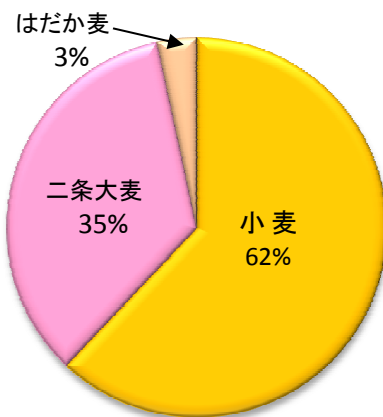


表1 4麦作付面積 (単位:ha、%)

	13年産	19年産	20年産	21年産	22年産	23年産
全国	257,400	264,000	265,400	266,200	265,700	271,700
九州	51,400	54,300	54,800	53,700	53,900	55,800
福岡	18,500	20,300	20,500	20,200	20,400	21,000
佐賀	20,200	21,200	21,400	21,200	21,000	21,200
長崎	1,810	1,700	1,700	1,710	1,750	1,880
熊本	6,000	6,610	6,620	6,200	6,320	6,670
大分	4,490	4,366	4,370	4,150	4,200	4,760
宮崎	110	78	105	143	123	130
鹿児島	340	134	135	135	141	173

資料:農林水産省「作物統計」平成23年産麦類の作付面積平成23年10月26日公表

1 統計数値については、四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しない

表2 麦種別作付面積 (単位:ha、%)

		13年産	20年産	21年産	22年産	23年産
全 国	小麦	196,900	208,800	208,300	206,900	211,500
	二条大麦	39,500	35,400	36,000	36,600	37,600
	六条大麦	15,100	16,900	17,600	17,400	17,400
	はだか麦	5,940	4,350	4,350	4,720	5,130
九 州	小麦	30,800	35,100	33,700	33,400	34,600
	二条大麦	18,800	18,100	18,400	18,800	19,300
	六条大麦		0	0	0	0
	はだか麦	1,790	1,640	1,600	1,680	1,880

資料:農林水産省「作物統計」平成23年産麦類の作付面積平成23年10月26日公表

2 収穫量

- 九州地域における23年産の4麦の収穫量は、155,700tで前年に比べて14,200t(10%)程度の増加。
これは、春先の低温や5月中下旬の降雨等の影響による生育の抑制等があったものの、農業者戸別所得補償制度の本格実施により作付面積が増加したことにより前年より増加した。
- 県別には、佐賀県が62,900t(九州の40%)で最も多く、次いで福岡県の58,400t(同38%)、この両県で九州の78%を占めている。
- 23年産の麦種別収穫量は、小麦が94,100t(前年比5.8%増) 二条大麦が57,400t(同17.6%増) はだか麦が4,180t(同9.1%増)

作付面積及び収穫量の推移(九州)

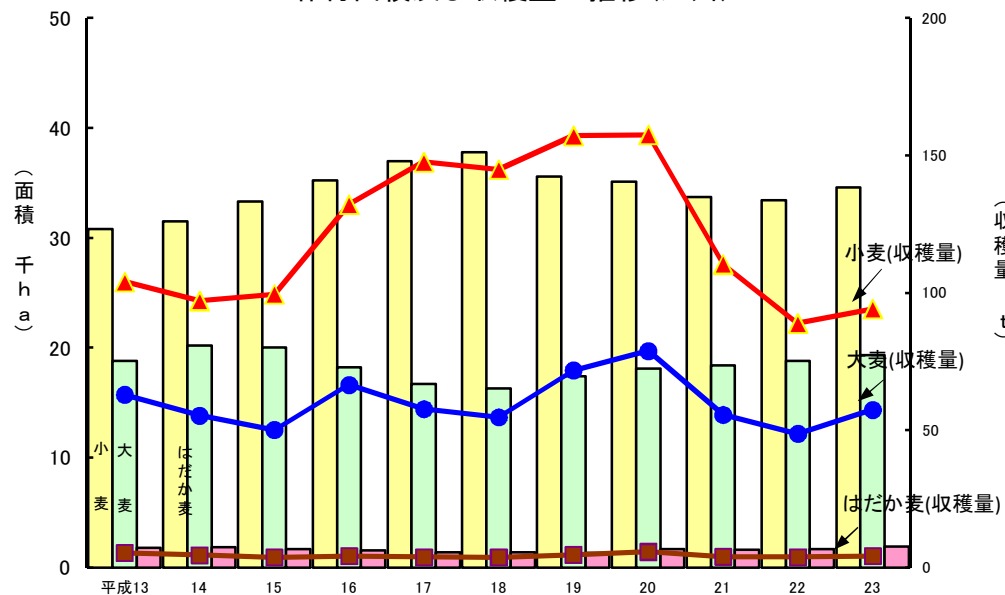


表3 4麦収穫量

(単位:t、%)

	13年産	19年産	20年産	21年産	22年産	23年産	九州を100%として 各県の占める割合
全国	906,300	1,105,000	1,098,000	853,300	732,100	912,000	
九州	172,200	233,600	242,100	170,300	141,500	155,700	
福岡	63,600	92,400	89,900	67,700	59,900	58,400	37.5%
佐賀	71,400	94,600	104,200	71,500	55,200	62,900	40.4%
長崎	5,440	6,760	7,020	4,380	4,460	5,360	3.4%
熊本	18,700	25,100	26,200	15,500	12,400	18,100	11.6%
大分	11,800	14,200	14,100	10,500	9,050	10,300	6.6%
宮崎	295	204	277	416	234	270	0.2%
鹿児島	947	334	414	288	274	401	0.3%

資料:農林水産省「作物統計」平成23年産4麦の収穫量平成23年11月29日公表

1 統計数値については、四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しない

表4 麦種別収穫量

(単位:t、%)

		13年産	19年産	20年産	21年産	22年産	23年産	全国の麦種に占める九州の割合
全国	小麦	699,900	910,100	881,200	674,600	571,300	742,100	
	二条大麦	138,600	128,200	145,100	115,800	104,300	117,800	
	六条大麦	48,300	52,100	56,000	52,200	44,800	38,600	
	はだか麦	19,500	14,300	16,100	11,200	11,800	13,500	
九州	小麦	104,000	157,200	157,500	110,400	88,900	94,100	12.7%
	二条大麦	62,900	71,800	78,800	55,900	48,800	57,400	48.7%
	六条大麦	-	23					0.0%
	はだか麦	5,310	4,610	5,730	4,050	3,830	4,180	31.0%

資料:農林水産省「作物統計」平成23年産4麦の収穫量平成23年11月29日公表

3 単 収

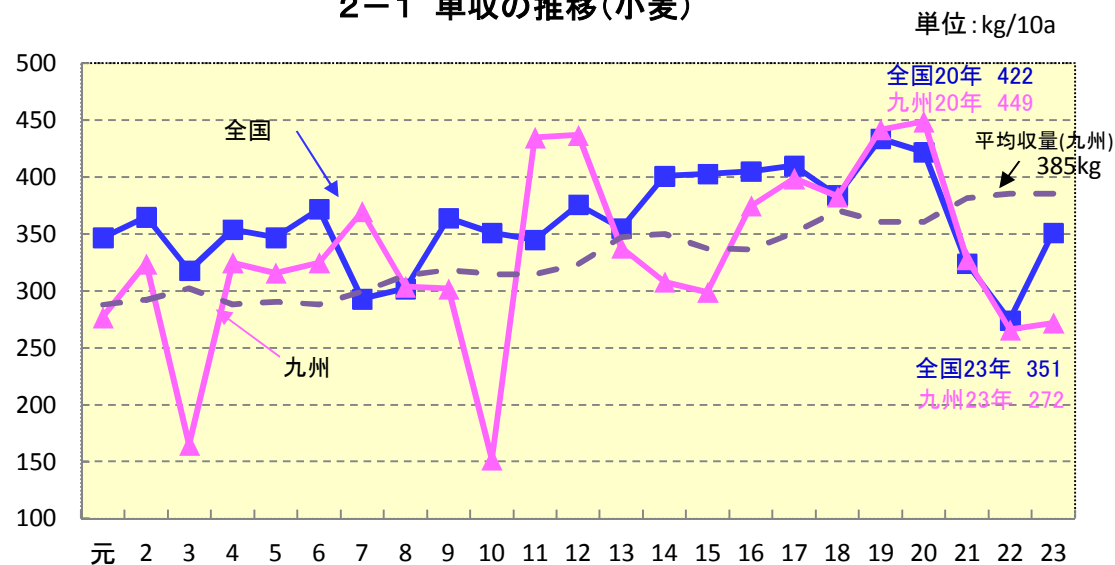
- 九州地域においては、米の生産調整への対応から、畑に比べて単収の低い水田での作付けとなっている。
19・20年産については収穫時の降雨の影響をほとんど受けなかったため単収も大幅に増えている。

平成23年産は、春先の低温や収穫期の降雨等の影響により平均収量を下回ることとなった。

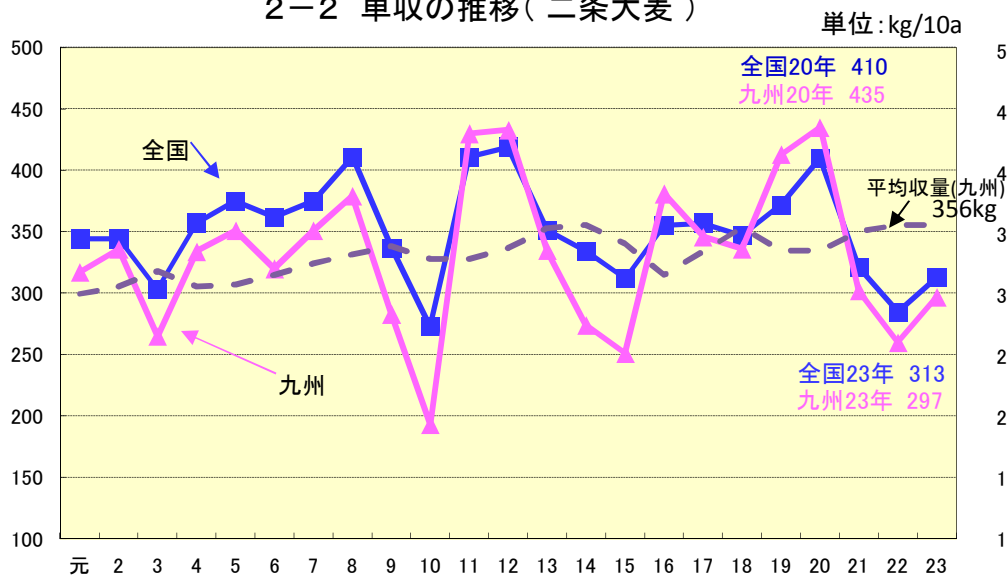
※ 平均収量(九州)は直近7年間の最高、最低の年度を除外し、平均を求めた数値。

資料：農林水産省「作物統計」平成23産4麦の収穫量 平成23年11月29日公表

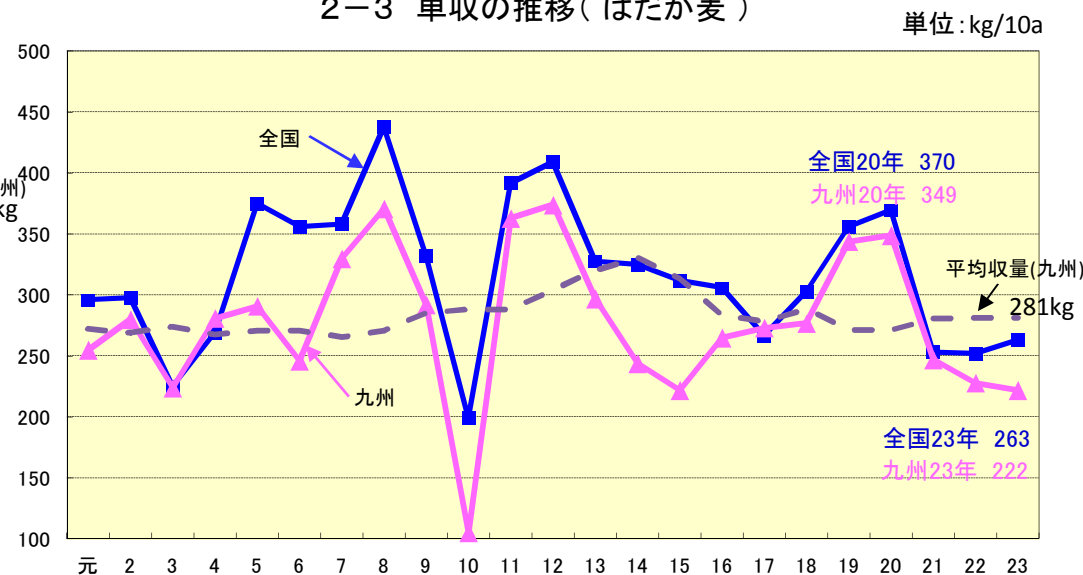
2-1 単収の推移(小麦)



2-2 単収の推移(二条大麦)



2-3 単収の推移(はだか麦)



4 品 種

- 九州産小麦は、日本めん用品種が多いが、パン用や醸造用品種の作付も増えてきている。
また、福岡県においては、22年産よりラーメン用小麦(ちくしW2号)が本格的に作付けされた。
- 二条大麦はビール用のほか、焼酎用等加工原料用を中心に利用されており、これらの実需者からは、加工適正の向上、収量・品質の安定化が求められている。
- 今後期待される品種
小麦
日本めん・菓子用小麦 …… 西海191号
→農林61号の後継品種
西海193号
ラーメン用小麦 …… ちくしW2号(福岡県)
- 大麦
白妙二条(西海皮65号)
→褐変を引き起こすポリフェノール含量が極めて低く、炊飯後に褐変をほとんど起こさない品種

表6 平成22・23年産麦作付面積調査結果

産 地	小 麦					大 麦 ・ は だ か 麦				
	銘 柄	22年作付面積 (ha)	検査数量 (t)	23年作付面積 (ha)	検査数量 (t)	銘 柄	22年作付面積 (ha)	検査数量 (t)	23年作付面積 (ha)	検査数量 (t)
福 岡	シロガネコムギ	6,315	17,320	6,217	19,091	ニシノホシ	1,261	2,757	1,227	2,598
	チクゴイズミ	4,993	14,915	5,067	15,133	ほうしゆん	1,274	415	1,244	1,001
	ニシホナミ	1,030	2,706	819	2,112	しゆんれい	515	157	671	247
	農林61号	324	830	-	-	はるしづく	2,190	5,823	2,287	6,688
	ミナミノカオリ	1,572	4,289	1,672	3,749	ビール大麦受検		3,312		2,793
	ちくしW2	566	1,625	767	1,854	イチバンボシ	360	812	316	628
佐 賀	シロガネコムギ	6,710	17,871	6,641	22,048	ニシノホシ	3,410	9,444	3,524	11,749
	チクゴイズミ	3,410	11,167	3,509	12,894	ミハルゴールド	1,320	2,864	461	1,443
	ニシノカオリ	693	2,320	26	87	サチホゴールド	4,920	7,215	5,924	16,280
	ミナミノカオリ	89	287	642	1,587	煌二条	177		162	399
						白妙二条			67	196
					ビール大麦受検		9,713		4,871	
					イチバンボシ	162	420	145	474	
長 崎	シロガネコムギ	316	713	382	1,114	ニシノホシ	589	1,662	563	1,704
	チクゴイズミ	370	835	370	971	ニシノチカラ	353	946	362	1,237
熊 本	シロガネコムギ	2,545	5,148	2,569	8,086	ニシノホシ	875	1,248	885	1,711
	チクゴイズミ	1,242	2,256	1,316	4,065	はるしづく	775	1,733	781	2,360
	ミナミノカオリ	599	1,251	665	1,357					
	ニシノカオリ	234	451	239	333					
大 分	チクゴイズミ	803	1,744	881	2,223	ニシノホシ	783	1,464	856	2,307
	農林61号	817	1,427	861	1,666	ビール大麦受検		126		36
	ニシノカオリ	361	825	335	713	イチバンボシ	647	1,240	366	899
	ミナミノカオリ	358	1,049	356	1,041	トヨノカゼ	202	525	453	1,094
					サヌキハダカ	161	291	187	379	

資 料：面積は各県調べより200ha以上の作付け品種 検査数量については、22年産公表資料(平成23年4月末日)及び23年産公表資料(平成23年10月末日)を使用

表5 品種別用途一覧表

小 麦			二条大麦(ビール用)			二条大麦(普通大粒大麦)			は だ か 麦		
品種名	育成年・場所	用途	品種名	育成年・場所	用途	品種名	育成年・場所	用途	品種名	育成年・場所	用途
シロガネコムギ	S49、九州農試	めん用	ほうしゆん	H11、福岡農試	ビール用	ニシノホシ	H14、九州農試	焼酎・食用	イチバンボシ	H4、四国農試	味噌・醤油用
チクゴイズミ	H6、九州農試	めん用	あまぎ二条	S53、麒麟	ビール用	ミサトゴールド	S60、栃木農試	焼酎醸造用	御島裸	S12、長崎農試	味噌用
農林61号	S19、佐賀農試	めん用	ミハルゴールド	H8、福岡農試	ビール用	はるしづく	H17、福岡農試	焼酎醸造用	サヌキハダカ	S52、四国農試	味噌用
ニシホナミ	H7、九州農試	めん用	アサカゴールド	H2、福岡農試	ビール用	煌二条	九沖農研センター	焼酎醸造用	トヨノカゼ	H13、四国農試	味噌用
ニシノカオリ	H11、九州農試	パン用	ニシノゴールド	S62、福岡農試	ビール用	キリニジョウ	九沖農研センター	焼酎醸造用			
ミナミノカオリ	H15、九州農試	パン用・醤油醸造用	しゆんれい	H16、福岡農試	ビール用	白妙二条	九沖農研センター	食用			
ちくしW2号	H20、福岡農試	中華めん用	サチホゴールド	H17、栃木農試	ビール用						

5 品質

- ・ 17年産から需要に応じた良品質麦生産を推進するため、従来の銘柄による区分に替え、品質で評価する品質区分が導入。
- ・ 平成18年7月に品質評価基準の見直しが行われ、19年産より日本めん用小麦のたんぱく及び容積重の基準値、たんぱく及び灰分の許容値が変更となっている。

○ 新ランク区分方式の概要（19年産より適用）

（日本めん用小麦） なお日本めん用小麦以外の用途の小麦、大麦等については今回見直しが行われず従来の基準が適用されます。

<従来の基準>		<新たな基準>	
	基準値		基準値
たんぱく	9.5～11.5%	たんぱく	9.7～11.3%
灰分	1.60%以下	灰分	1.60%以下
容積重	833g/l以上	容積重	840g/l以上
フォーリングナンバー	300以上	フォーリングナンバー	300以上

	許容値		許容値
たんぱく	8.0～13.0%	たんぱく (低アミロース品種等)	8.5～12.5% (8.0～13.0%)
灰分	1.70%以下	灰分	1.65%以下
フォーリングナンバー	200以上	フォーリングナンバー	200以上

※低アミロース品種及びやや低アミロース品種とは：
粘弾性（もちもち感）を高め、製麺適性を向上させた品種であり、最近の品種転換の主流となっているが、同一栽培条件下においては従来品種と比べたんぱくが上がりにくい傾向。

低アミロース品種及びやや低アミロース品種（18年10月末現在）

タイセツコムギ、チホクコムギ、ホクシン、ネリリゴシ、きぬあすま、きぬの波、イワイノダイチ、つるびかり、春のかがやき、あやひかり、ユメセイキ、ふくほのか、きぬいろは、チクゴイズミ、さぬきの夢2000、ニシホナミ

参考	実需が望む基準値	○たんぱく:10.0～11.0%	○灰分:1.50%以下
		○容積重:840g/l以上	○フォーリングナンバー:300以上

A～Dのランク付けは、評価項目の基準値をいくつ達成したかで決定されます。
 Aランク:3つ以上達成かつ許容値を全て達成したもの
 Bランク:2つ以上達成かつ許容値を全て達成したもの
 Cランク:1つ達成かつ許容値を全て達成したもの等
 2つ以上達成し許容値が一部未達成

表7-1 平成22年産の等級比率(農産物検査) (単位:t、%)

	普通小麦			普通大粒大麦			普通はだか麦			ビール大麦		
	1等	2等	規格外	1等	2等	規格外	1等	2等	規格外	1等	2等	等外上
全国	55.4%	24.3%	20.3%	59.2%	7.3%	33.5%	56.6%	37.5%	5.9%	0.0%	89.7%	10.2%
	379,343	166,790	139,008	34,680	4,277	19,665	6,534	4,330	686	23	43,717	4,982
九州	69.6%	21.8%	8.6%	67.9%	7.5%	24.5%	86.3%	9.3%	4.4%	0.1%	93.7%	6.2%
	64,070	20,064	7,941	26,860	2,978	9,694	3,061	331	156	12	12,320	819
福岡	91.3%	2.5%	6.1%	77.7%	4.6%	17.7%	93.2%	0.3%	6.5%	0.0%	95.9%	4.1%
	40,420	1,128	2,708	8,731	517	1,990	809	3	56		3,176	136
佐賀	55.8%	30.4%	13.8%	64.1%	3.0%	32.9%	91.9%	1.8%	6.3%	0.1%	93.6%	6.3%
	17,886	9,732	4,437	13,380	630	6,854	410	8	28	12	9,093	608
長崎	18.6%	74.4%	7.0%	78.6%	10.2%	11.2%	88.0%	1.3%	10.8%			
	297	1,187	112	2,050	266	292	139	2	17			
熊本	12.0%	82.1%	5.9%	47.4%	37.3%	15.2%	0.0%	100.0%	0.0%			
	1,095	7,491	537	1,414	1,113	454		19				
大分	86.7%	10.4%	2.9%	76.6%	19.1%	4.3%	82.9%	14.5%	2.6%	0.0%	40.5%	59.5%
	4,373	527	144	1,204	300	67	1,703	298	54		51	75
宮崎	0.0%	0.0%	100.0%	19.8%	55.0%	25.2%	0.0%	0.0%	100.0%			
			3	22	61	28			1			
鹿児島				37.7%	56.6%	5.7%	0.0%	100.0%	0.0%			
				60	90	9		1				

資料:22年産麦類検査公表資料(平成23年4月30日現在 平成23年5月20日公表)

表7-2 平成23年産の等級比率(農産物検査) (単位:t、%)

	普通小麦			普通大粒大麦			普通はだか麦			ビール大麦		
	1等	2等	規格外	1等	2等	規格外	1等	2等	規格外	1等	2等	等外上
全国	70.1%	13.3%	16.6%	49.2%	26.7%	24.1%	19.0%	72.2%	8.8%	0.0%	84.9%	15.1%
	595,395	113,016	141,171	36,864	20,021	18,072	2,577	9,807	1,195	10	38,461	6,832
九州	46.7%	37.4%	16.0%	48.9%	32.5%	18.6%	12.4%	78.4%	9.2%	0.0%	63.3%	36.7%
	49,797	39,895	17,033	26,398	17,540	10,032	491	3,103	366		4,873	2,826
福岡	48.1%	35.9%	16.0%	10.3%	68.7%	21.1%	30.3%	45.3%	24.4%	0.0%	11.7%	88.3%
	22,471	16,737	7,476	1,333	8,928	2,736	246	367	198		328	2,465
佐賀	62.8%	16.2%	21.0%	77.0%	2.8%	20.2%	34.5%	55.2%	10.3%	0.0%	93.3%	6.7%
	24,078	6,230	8,050	23,831	867	6,271	185	296	55		4,544	327
長崎	1.6%	87.2%	11.1%	15.1%	71.9%	13.0%	0.6%	65.1%	34.3%			
	35	1,902	243	444	2,115	382	1	110	58			
熊本	14.2%	79.9%	5.9%	11.0%	77.4%	11.6%	0.0%	91.5%	8.5%			
	1,962	11,057	823	449	3,151	472		65	6			
大分	22.2%	70.0%	7.8%	6.1%	90.0%	3.8%	2.4%	95.4%	2.1%	0.0%	2.8%	97.2%
	1,252	3,952	439	156	2,293	98	58	2,264	50		1	35
宮崎				8.3%	72.8%	18.9%						
				15	131	34						
鹿児島	0.0%	94.1%	5.9%	64.3%	20.7%	15.0%	0.0%	100.0%	0.0%			
		16	1	171	55	40		1				

資料:23年産麦類検査公表資料(平成23年10月31日現在 平成23年11月21日公表)

6 需要に即した的確な生産(需要と供給のミスマッチ)

・ 輸入麦の取引価格の上昇により、近年購入希望数量は増加傾向にある。

・ 播種前の契約に当たり産地側の供給量と実需側の需要量との間のミスマッチは、24年産の九州の小麦をみると約7,200トン、▲5.2%、大麦では約10,100トン、▲21.7%、はだか麦では約2,200トン、▲43.3%と全ての麦種において販売予定数量が足りない状況となっており、特に大麦、はだか麦の需給の格差が大きく、需要に即した的確な生産が十分に徹底されていない。

・ 平成24年産の具体的な取引ルールの変更

値幅制限について、国内産麦と輸入麦の価格が大きく乖離する状況が続いたため平成23年に限り一時的に拡大が行われたが、平成24年産は±10% に戻る。

小麦 値幅制限

平成23年 基準価格±30% → 平成24年 基準価格±10%

※小麦についてのみ、輸入麦の価格改定に合わせ、変動率を乗じ価格改定が行われる。

大麦・はだか麦 値幅制限

基準価格 ±15% → 基準価格 ±10%

・ ミスマッチの解消のためには、産地において生産者の作付け意向調査を行う前に、前年までの麦種毎・銘柄毎のミスマッチの状況や実需者の評価等を踏まえ、作付の指標となる麦種・銘柄毎の目標面積や品質目標等を定め、県内の麦生産者に周知することが重要。

・ 本年の民間流通協議会は7月に行われ、品種により逆ミスマッチが生じているため、作付面積の拡大や基本技術の励行等により購入希望数量に産地側が応えられるように協議が行われた。

表8 九州各県における24年産の麦種別ミスマッチ率の比較
【小麦】 (単位:t、%)

	販売予定数量 ①	購入希望数量 ②	ミスマッチ ③=①-②
全国	948,359.0	903,923.0	44,437.0
九州	137,839.0	145,040.0	▲7,201.0
福岡	60,873.0	66,540.0	▲5,667.0
佐賀	48,752.0	48,605.0	147.0
長崎	2,991.0	3,299.0	▲308.0
熊本	17,071.0	17,988.0	▲917.0
大分	8,102.0	8,558.0	▲456.0
宮崎			
鹿児島	50.0	50.0	0.0

【二条大麦】

	販売予定数量 ①	購入希望数量 ②	ミスマッチ ③=①-②
全国	60,807.0	72,258.0	▲11,451.0
九州	46,626.0	56,750.0	▲10,124.0
福岡	13,886.0	16,120.0	▲2,234.0
佐賀	20,083.0	28,484.0	▲8,401.0
長崎	3,370.0	4,000.0	▲630.0
熊本	5,939.0	4,590.0	1,349.0
大分	2,903.0	3,080.0	▲177.0
宮崎	214.0	245.0	▲31.0
鹿児島	231.0	231.0	0.0

【はだか麦】

	販売予定数量 ①	購入希望数量 ②	ミスマッチ ③=①-②
全国	14,765.0	19,933.0	▲5,168.0
九州	5,002.0	7,166.0	▲2,164.0
福岡	971.0	1,267.0	▲296.0
佐賀	657.0	536.0	121.0
長崎	115.0	900.0	▲785.0
熊本	67.0	67.0	0.0
大分	3,184.0	4,396.0	▲1,212.0
宮崎	0.0	0.0	0.0
鹿児島	8.0	0.0	8.0

※数値については平成23年8月に開催された第29回民間流通連絡協議会資料より抜粋

7 平成23年産及び24年産の入札状況

・平成23年産麦の入札については、平成22年12月10日及び12月20日に行なわれた。

福岡	小麦	3品種上場	16,660t	落札	14,740t
佐賀	小麦	2品種上場	13,620t	落札	13,560t
大分	小麦	1品種上場	930t	落札	860t
佐賀	二条大麦	2品種上場	5,760t	落札	5,760t
大分	はだか麦	2品種上場	770t	落札	770t

・平成24年産麦の入札については、平成23年9月15日及び9月27日に行なわれた。

福岡	小麦	3品種上場	16,300t	落札	16,300t
佐賀	小麦	2品種上場	13,580t	落札	13,470t
大分	小麦	1品種上場	1,090t	落札	1,090t
佐賀	二条大麦	2品種上場	5,590t	落札	5,590t
大分	はだか麦	1品種上場	620t	落札	620t

・24年産の麦については、平成23年5月31日の第28回民間流通連絡協議会において平成23年産の落札加重平均価格を基準価格とし、値幅制限は全麦種ともに±10%とされ、小麦については、基準価格に輸入麦の政府売渡価格の変動率で調整した価格により価格改定とされている。

輸入小麦の23年9月時点での政府売渡価格(5銘柄平均)の変動率が1.185であったため、24年産小麦は、23年産より18.5%価格を引き上げた上で入札に付されることになった。

データ：社団法人 全国米麦普及協会HPより

平成23年産 民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)

麦種	産地	品種	指標価格 (税別)	上場数量	申込数量
小麦	福岡	シロガネコムギ	2,595	8,050	8,990
		チクゴイズミ	2,935	6,640	17,840
		ミナミノカオリ	2,434	1,970	2,240
	佐賀	シロガネコムギ	2,296	8,540	11,260
		チクゴイズミ	2,587	5,080	15,240
	大分	チクゴイズミ	2,493	930	2,880
二条大麦	佐賀	ニシノホシ	2,388	3,760	7,260
		サチホゴールドデン	2,158	2,000	3,180
はだか麦	大分	イチバンボシ	2,717	410	1,010
		トヨノカゼ	2,702	360	410

※指標価格については、60kg当りの金額

平成24年産 民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)

麦種	産地	品種	指標価格 (税別)	上場数量	申込数量
小麦	福岡	シロガネコムギ	3,104	7,880	10,450
		チクゴイズミ	3,754	6,430	11,420
		ミナミノカオリ	3,160	1,990	4,210
	佐賀	シロガネコムギ	2,862	8,500	13,420
		チクゴイズミ	3,373	5,080	17,540
	大分	チクゴイズミ	3,249	1,090	4,130
二条大麦	佐賀	ニシノホシ	2,475	2,950	4,790
		サチホゴールドデン	2,232	2,640	4,610
はだか麦	大分	トヨノカゼ	2,800	620	1,150

※指標価格については、60kg当りの金額

産地銘柄別の入札価格の推移(加重平均(税抜き))

麦種	産地	銘柄	17年産	18年産	19年産	20年産	21年産	22年産	23年産	24年産
小麦	小麦平均		2,238	2,260	2,223	2,361	3,215	2,994	2,785	3,334
	北海道	ホクシン	2,215	2,263	2,348	2,512	3,494	3,195	-	-
	北海道	きたほなみ								3,231
	北海道	春よ恋	3,170	3,392	3,595	3,821	5,315	5,207	5,616	7,321
	茨城	農林61号	1,843	1,809	1,812	1,895	2,637	2,386	1,751	1,868
	栃木	農林61号	1,803	1,746	1,789	1,905	2,650	2,624	2,390	2,583
	群馬	きぬの波	2,589	2,715	2,795	2,872	3,723	3,356	2,655	3,413
	群馬	さとのそら								2,995
	香川	さめきの夢2000	2,594	2,776	2,970	3,175	4,127	3,715	2,978	3,817
	福岡	シロガネコムギ	2,071	2,042	2,048	2,158	3,001	2,816	2,595	3,104
	福岡	チクゴイズミ	2,079	2,088	2,057	2,158	3,001	2,909	2,935	3,754
	福岡	ミナミノカオリ				2,511	3,493	3,162	2,434	3,160
	佐賀	シロガネコムギ	2,013	1,973	1,963	2,101	2,922	2,723	2,296	2,862
	佐賀	チクゴイズミ	2,088	2,065	1,987	2,127	2,958	2,837	2,587	3,373
	大分	チクゴイズミ	1,956	1,949	1,994	2,092	2,910	2,776	2,493	3,249
小粒大麦平均			2,050	2,130	2,296	2,480	3,195	2,857	2,621	2,656
大粒大麦	大粒大麦平均		1,690	1,767	1,897	1,990	2,759	2,545	2,266	2,308
	北海道	りょうふう	1,459	1,531	1,638	1,753	2,438	2,560	2,176	2,176
	茨城	ミカモゴールド	1,591	1,632	1,726	1,827	2,524	2,271	1,931	1,931
	栃木	スカイゴールド			1,955	2,092	2,825	2,543	2,162	2,163
	岡山	おうみゆたか	1,856	1,949	2,085	2,231	3,095	2,827	2,405	2,471
	佐賀	ニシノホシ	1,846	1,938	2,073	2,218	3,086	2,777	2,388	2,475
	佐賀	サチホゴールド					2,776	2,498	2,158	2,232
はだか麦	はだか平均		2,051	2,144	2,294	2,453	3,411	3,502	3,017	2,966
	香川	イチバンボシ	2,126	2,232	2,388	2,556	3,555	3,839	3,269	3,039
	愛媛	マンネンボシ	1,960	2,050	2,193	2,347	3,264	3,541	3,039	3,004
	大分	イチバンボシ	2,001	2,064	2,208	2,363	3,287	3,125	2,717	-
	大分	トヨノカゼ							2,702	2,800

※ 大麦についても60kg当りの価格となっている。

※ 消費税を除いた価格である。 ※全国平均については、単純平均となっている。

入札価格の推移(全国平均)

